

2025年度保育所及び認定こども園における自己評価

本年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育・教育に活かせる内容で記入して下さい。

・ A B C D の4段階評価です。

A	： たいへんよい
B	： よい
C	： 一部検討を要する
D	： 改善を要する

保育所・こども園名 【 松江認定こども園 】

自己評価の観点	前年度の 評価	本年度 の評価
1. 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について		
① 会の保育理念を十分に理解し、日々の保育実践に活かしている	A	A
② 園の保育方針、保育目標を理解し、保育を実践している	A	A
評価の根拠 質の高い保育の提供について語り合い相互に意見交換して、具体的な中期目標に向けて日々の保育を実践している。更に自己目標の具体的な行動に落とし込んで自己目標達成に向けて取り組んでいる		
2. 保育について		
① 一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	A	A
② 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	A	A
③ 評価、資料（諸記録）を集積している	A	A
④ 日々の保育実践について振り返りを行い、計画に生かし、子どもの育ちに反映させている	A	A
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	A	A
⑥ 気候や子どもの活動にあわせ、温度・湿度・換気、照度など配慮している	A	A
⑦ 季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	A	A
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています	A	A
⑨ それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	A	A
⑩ 保育についての話し合いをよくしている	A	A
⑪ 保育士自身が楽しんで保育をしている	A	A
⑫ それぞれの役割を把握し、適切な動きができています	A	A
評価の根拠 安全に配慮しながら、主体的な活動を継続する保育を目指して、子どもを中心に保育者も楽しめるよう日々工夫し改善に取り組んでいる。		
3. 健康管理について		
① 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心がけている	A	A
② 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	A	A
③ 乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	A	A
評価の根拠 日々の健康観察と保護者との適切に情報を共有することで、早めの対応が出来る。また、日々の除菌等衛生的な環境を維持している。		
4. 行事について		
① 行事の種類や実施回数は適切である	B	A
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	A	A
評価の根拠 行事を実施するにあたり、計画段階からリスクマネジメントして安全でねらいが生かせるものとしている。		
5. 食育について		
① 食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	A	A
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	A	A
③ 調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	A	A
評価の根拠 栄養士を中心に保育士と連携して、食育に取組み旬の食材を使った献立や食育にクイズや体験などを取り入れてこどもたちの食べる意欲や食への関心に繋げている。		
6. 運営について		
① 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	A	A
② 各種会議を適切かつ効率的に進めている	B	B
③ 打合せ回数、時間、内容は適切である	A	A
評価の根拠 職員の役割や責任を明確にし迅速な対応ができています、各種会議では職員が主体的に意見を交わしているが更に効率的・効果的な会議を目指す。		

自己評価の観点		前年度の 評価	本年度 の評価
7. 保健・安全指導について			
① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じている		A	A
② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している		A	A
③ 事故や災害に適応できるマニュアルをすぐに見ることができるようにしている		A	A
④ 廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している		A	A
⑤ 室内の衛生やクラス廻りの清掃など、気持ち良い環境に心がけている		A	A
評価の根拠 指導計画、マニュアルに基づいて訓練や勉強会等を実施し、都度振り返り安全行動ができるようにしている。			
8. 研修について			
① 部内・部外研修への参加態勢の充実を図っている		A	A
② 研修報告を園内で実施している		A	A
評価の根拠 安全研修、人権擁護研修、キャリアアップ研修等は計画的に受講して、研修の報告は回覧と職員会議で共有し理解を深めている。			
9. 情報管理について			
① 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している		A	A
② 園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している		A	A
③ 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理している		B	A
評価の根拠 個人情報の管理・守秘義務においては適切に管理徹底し、各表簿の作成・処理においても適切に処理している。			
10. 設備について			
① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている		A	A
② 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している		A	A
評価の根拠 安全点検は一人ひとりが責任を持って確実な確認を実施している。			
11. 保護者支援について			
① 子どもの送迎時に子どもの様子を伝えあうようにしている		A	A
② クラス懇談や個別懇談を行っている		B	A
③ 入園説明会やクラスごとの懇談会などでは保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っている		A	A
④ 保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている		A	A
評価の根拠 送迎時のコミュニケーションやコドモンでの発信・玄関モニター等で情報を共有している。また、各クラスの親子活動で園でのこの生活や成長を実感してもらっている。			
12. 開かれた園づくりについて			
① 園庭や保育室等を、地域の子育て親子等に解放している		B	A
② 職員による、育児に係る「子育て相談」は充実している		B	A
③ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している		B	A
④ 中高生の職場体験や実習生の受入体制について、その意義や方針を全職員が理解している		A	A
⑤ 来客や地域の方に明るく挨拶をしている		A	A
評価の根拠 毎月「ぼかぼかひろば」（園開放）を実施して地域の子育て相談に応じている。また、保護者からの相談についても必要により関係機関と連携して面談等を実施している。			
13. 情報発信について			
① 保護者に向けて、コドモン、園だより等で情報発信に努めている		A	A
② 地域や小学校等に向けて、行事、子育て支援等の周知に努めている		B	B
評価の根拠 コドモンを利用して毎月発行の「えんだより」、都度発行の「クラスだより」を掲載して園の情報を発信している、また、公民館に必要な情報を都度掲出している。			
14. 人権擁護について			
① 園児一人ひとりの人格を尊重し、適切な言葉かけや関わりをしている		A	A
② 園児の家庭環境や国籍、性別等の多様性を認識し、差別のない関わりをしている		A	A
③ 園児や保護者のプライバシーに配慮し、適切な対応や関わりをしている		A	A
評価の根拠 保育士が相互に日々の保育を「振り返る」「話し合える」場を増やし、自分ごとと捉え職場全体の人権意識の情勢を図っている。			
15. 総括			
年間をとおしての振り返りと、子どもの育ちをより豊かなものにするための保育の実現に向けて、今後力を入れて取り組みたい事柄や課題等をご記入ください。			
・前年度の課題に対する自己評価及び前年度よりも改善・充実したと考えられる点			
園の中期目標（2027）「安全に配慮しながら、主体的な活動を継続する保育をめざして（みんなのワクワクがつながる遊びの場）」を具体的な取り組みに落とし込み実践している。職員間の話し合いの場を作り、取り組み内容の共有、課題、対策、実践、振り返りのサイクルを回して保育の質向上に取り組むとともに職員の成長に繋げている。			
・課題だと考えられる点や次年度の計画に反映させたい点			
職員が話し合える場を持ち、相手を認め、良いことも課題となることも伝え合い、こどもをまんなかにして保育の質向上、業務改善に取り組む。			